

授業科目名 ( 英文名 )	Listening and Speaking 1 英語 L S 1 ( K 5 )	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	岡部 浩子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1)日常生活における英会話を理解し発話することができる 2)日常的な内容の英語の音声を聞いて理解することができる 3)上記の英語の音声の内容について感想や意見を発話することができる		
講義内容・授業計画	<p>会話、ニュース、アナウンスなど英語の様々な音声を聞き内容を理解することができるようにする。英語で自分の意見が言えるようにする。授業への積極的な参加が求められる。</p> <p>1.Introduction (シラバスの内容確認、テキスト説明)  第1章 Japan Post to start test deliveries using drones  2.第1章 Japan Post to start test deliveries using drones  3.第2章 Toyosu market reels in 40,000 visitors on first public day  4.第3章 Foreign cooks flocking to Japanese culinary schools amid boom in cuisine ' s global popularity  5.第4章 Solar-powered Flower Bed Automatically Waters Plants  6.第5章 Facial looks top priority for Japanese in cosmetic surgery  7.第6章 Oita Prefecture temple holding study meetings on Islam to spread understanding  8.第7章 Tiny organism that eats plastic spawns race to tap its secrets  9.第8章 Health care system could collapse if elderly people ' s contributions not doubled: insurance official  10.第9章 Glue sold over counter cheapest way to cultivate stem cells  11.第10章 Planet-Warming Gasses Make Some Food Less Nutritious, Study Says  12.第11章 Therapy dogs giving comfort at dementia café in Tochigi  13.第12章 More home appliances for pets hitting store shelves  14.第13章 DISCOVER ANIME/ Reverse phenomenon of ' Radiant '   15.第14章 JET Programme Voices/Multicultural symbiosis</p>		
テキスト	Develop Four Skills through English News (2020), 三修社		
参考文献			
成績評価の基準・方法	日常生活における英会話を理解し、自分の考えを発話することのできるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じてSからCまで成績を与える。 レポート・小テスト40%、定期試験60%を基準として、受講態度（積極的な質問等）を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	・授業中に指示した課題や事前・事後学習はもとより、「講義内容・授業計画」に記載したテキスト等の該当箇所などについて、十分な予習・復習をして講義に出席すること。 ・辞書必携 新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		

